

令和 6 年度

事業・決算報告書

西蒲区社会福祉協議会

I 概要

西蒲区社会福祉協議会（以下「区社協」という。）では、新潟市社協ビジョン2021「支えあい、ともに笑顔で暮らすまち『にいがた』と西蒲区地域福祉活動計画「つながり支えあい、みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指し

- (1) コミュニティソーシャルワーク推進事業
- (2) 地域福祉活動計画推進事業
- (3) 認知症地域見守り体制構築事業

の3つを重点事業として展開し、地域福祉の推進に努めました。

II 事業実施状況

1 地区社協活動交付金事業

地域性を踏まえた地域福祉活動が推進できるよう、各地域・地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）へ助成金を交付するとともに活動支援を行いました。

地区社協 名等	活動交付金内訳		活動交付金 合計金額	寄付 件数	指定寄付 合計金額
	一般会費	賛助会費			
岩室地域	259,000円	197,000円	456,000円	0件	0円
巻地区	570,000円	378,450円	948,450円	2件	60,000円
西川地区	303,000円	170,000円	473,000円	3件	51,120円
潟東地区	116,000円	180,000円	296,000円	0件	0円
中之口地区	132,000円	296,000円	428,000円	0件	0円
その他	-	-	-	15件	424,452円
R6年度	1,380,000円	1,221,450円	2,601,450円	20件	535,572円
R5年度	1,440,000円	1,074,615円	2,514,615円	24件	1,159,751円
R4年度	1,452,000円	1,058,000円	2,510,000円	19件	2,760,777円

2 歳末たすけあい事業

歳末たすけあい募金の配分事業として、民生委員や自治会等の協力のもと、支援を必要とする方々が地域で安心して暮らすことができるよう助成しました。

<事業別内訳>

事業名	R6年度		R5年度		R4年度	
	参加 団体	参加 者数	参加 団体	参加 者数	参加 団体	参加 者数
地域歳末交流事業	50団体	2,500人	3団体	2,100人	2団体	1,950人
歳末ボランティア交流会	-	-	-	-	1団体	110人
歳末サロン交流会事業	-	-	4団体	250人	1団体	200人
歳末友愛訪問事業	5団体	2,000人	3団体	1,050人	2団体	700人

事業名	R6 年度		R5 年度		R4 年度	
	参加団体	参加者数	参加団体	参加者数	参加団体	参加者数
歳末防犯防災に関する事業	1 団体	50 人	1 団体	70 人	1 団体	65 人
歳末子育て支援事業	—	—	—	—	—	—
歳末おせち料理配食事業	—	—	3 団体	930 人	3 団体	960 人
地域歳末共生型あぐり事業	—	—	—	—	1 団体	100 人

< 地区別内訳 >

地区社協名等	歳末たすけあい事業内容	助成額
岩室地域	サロン歳末活動助成・歳末見舞品配布事業ほか	465,000 円
巻地区	歳末地域交流事業助成・歳末友愛訪問事業ほか	1,372,000 円
西川地区	歳末訪問事業・地域歳末交流会ほか	633,000 円
潟東地区	歳末おせち配食事業	261,000 円
中之口地区	歳末地域交流おせち配食事業	292,000 円
その他	その他経費	113,468 円
R6 年度		3,136,468 円
R5 年度		3,199,580 円
R4 年度		3,158,281 円

3 地域福祉活動計画推進事業【重点事業】

西蒲区地域福祉活動計画を推進するため、各地区での座談会を開催し、地域住民や関係機関とともにいつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指すことができるきっかけ作りを行ないました。

< 座談会実施状況 >

地区	開催日時	会場	参加者数
中之口地区	令和 6 年 10 月 31 日 (木)	中之口コミュニティセンター	30 人
西川地区	令和 6 年 11 月 6 日 (水)	鱸地区公民館	32 人
巻地区	令和 6 年 11 月 15 日 (金)	巻ふれあい福祉センター	39 人
漆山地区	令和 6 年 11 月 23 日 (土)	漆山公民館	32 人
岩室地区	令和 6 年 11 月 27 日 (水)	岩室地区公民館	52 人
峰岡地区	令和 6 年 11 月 29 日 (金)	峰岡公民館	33 人
角田地区	令和 6 年 11 月 30 日 (土)	角田地区コミュニティセンター	29 人

地 区	開催日時	会場	参加者数
潟東地区	令和 6 年 12 月 13 日（金）	潟東地域コミュニティセンター	30 人
松野尾地区	令和 7 年 2 月 16 日（日）	松野尾地域コミュニティセンター	25 人

4 地域ふれあい助成事業

< 事業別内訳 >

事業名	R6 年度	R5 年度	R4 年度
子育て支援事業助成	149,000 円	120,000 円	238,000 円
ボランティア交流事業助成	35,000 円	190,000 円	326,068 円
地域交流事業助成	194,000 円	702,000 円	344,932 円
配食サービス事業助成 （ふれあい昼食事業）	40,000 円	110,000 円	175,000 円
友愛訪問事業助成	225,000 円	260,000 円	298,000 円
地域ふれあい活動特別助成	0 円	84,756 円	104,109 円
合計	643,000 円	1,466,756 円	1,486,109 円

< 地区別内訳 >

地区社協 名等	事業名	助成額
岩室地区	地域交流事業・友愛訪問事業助成	138,110 円
巻地区	ボランティアサロン交流事業・地域交流事業 子育て支援事業助成	372,900 円
西川地区	ボランティアサロン交流事業・地域交流事業 友愛訪問事業助成	190,600 円
潟東地区	地域交流事業・配食事業・友愛訪問事業助成	77,010 円
中之口地区	ボランティア交流事業・配食事業・地域交流事業	94,380 円
その他	地域ふれあい活動特別助成（0 団体 0 件）	0 円
	その他経費	477 円
R6 年度		873,477 円
R5 年度		1,532,000 円
R4 年度		1,710,282 円

5 認知症見守り体制構築事業【重点事業】

令和 5 年度の岩室地区に続いて、令和 6 年度は中之口地区で認知症行方不明者捜索訓練と事前勉強会を実施し、地域での普段からの見守り体制の重要性について理解を働きかけ

てきました。西川地区では次年度に向けて認知症を理解するために寸劇を通じて勉強会を行いました。さらに中之口地区の福島自治会でも集落単位で、次年度訓練を実施するための勉強会を開催しました。

これらの実践を踏まえ、行政や関係機関の協力のもと「認知症行方不明者検索マニュアル」を策定しました。各地域の状況に合わせた内容で作成できるよう、データ化したものをホームページに掲載し、いつでも誰でもダウンロードが可能となっています。

今後は「西蒲区おれんじネットワークプロジェクト」の推進のため、訓練や勉強会の実施だけでなく、検索マニュアルの更新や小中学校への認知症理解のための総合授業を提案し、地域での見守り体制につながる働きかけを進めていきます。

実施内容	実施日	参加者数
認知症を理解する勉強会	8/17(土)10:00~11:30 中之口コミュニティセンター	60名
検索模擬訓練	10/17(木)9:45~12:00 中之口コミュニティセンター	67名
認知症を理解する勉強会	11/6(水)10:15~11:30 鱸地区公民館(西川地区)	27名
認知症を理解する勉強会	R7.3/10(月)10:00~11:10 福島集会所(中之口地区)	16名
認知症マニュアル策定委員会	R7.1/17・2/14・3/10 計3回開催	延べ37名

6 子育て支援事業

地域の中で子育ての悩みなどを共有できるコミュニティ作りのため、子育てサロンへの助成支援を行うとともに、情報交換会等を開催しました。

<活動支援団体数>

R6年度	R5年度	R4年度
13団体	5団体	4団体

<西蒲区子育てサロン・こども食堂交流会>

日時	会場	参加者数
6/4(火) 9:30~11:00	巻ふれあい福祉センター	12名

<子育て支援関係者情報交換会>

日時	会場	参加者数
7/18(木) 9:30~11:30	巻ふれあい福祉センター	40名

<子育て支援事業住民啓発セミナー>

ヤングケアラーをテーマにした住民啓発セミナーを開催しました。

日時	会場	参加者数
10/5（土）13：30～15：45	巻ふれあい福祉センター	30名

※生きづらさを抱えた方の支援事業「住民啓発セミナー×無料出張相談」との合同企画として実施（参照：16 生きづらさを抱えた方の支援事業）

7 緊急情報キット配布事業

地域の見守り支援の一つの手段として、必要時に応じて、地域の人々に緊急情報キットを紹介しました。また、緊急情報キット配布時には、対象者に日頃から地域と情報共有をしておくことの必要性を説明し、地域とつながるきっかけづくりの機会としました。

区分	R6年度	R5年度	R4年度	延べ配布数（H21～）
キット配布数	0本	2本	0本	3,767本

8 サロン支援・助成事業【市補助事業】

助けあい支えあう地域づくりを進めるため、地域の皆さんが集まりやすい場所を利用して、子どもから高齢者、障がいのある人等誰もが気軽に交流が出来る活動を支援しました。

タイプ	件数			助成額		
	R6年度	R5年度	R4年度	R6年度	R5年度	R4年度
月1回開催	50件	48件	46件	1,437,500円	1,348,632円	1,287,500円
月2回開催	0件	1件	1件	0円	60,000円	60,000円

年度	R6年度	R5年度	R4年度
サロン立上げ支援数	4件	4件	2件

9 コミュニティソーシャルワーク推進事業【重点事業】

既存の制度では対応困難な複雑・多様化した福祉課題に対し、関係機関と協働しながら包括的支援を行ったほか、個別支援を通して表面化した地域共通の福祉課題に対し、地域住民とともに社会資源の創出に向けた検討を進めました。

<個別支援事例>

区分	内容
事例概要	「ゴミ出し支援から生まれる地域の支え合いのしくみづくり」
CSWによる支援内容	ゴミステーションまでゴミ出しに行くことが困難な方がいて、介護サービスも利用しているが、それでは補えない部分の支援をどなたかに依頼できるだろうかとの相談を受けました。この方の居住地域には住民主体の生活支援

区分	内 容
	<p>などの取組みがなかったため、これを機会に個別でボランティアをコーディネートするところで終わらず、地域での支え合いについて地域住民に考えてもらうのはどうか検討し、該当地域で話し合いを行うことになりました。</p> <p>支え合いのしくみづくり推進員と共に自治会長や関係機関と連携し、今後の地域の支え合いのしくみづくりについて話し合いを行いました。話し合いの中で、自治会長・班長の思いや地域の現状について伺いながら、無理なく継続できる支援の形について、一緒に検討しました。</p> <p>他の地区で実施したアンケートを参考に、自治会長・班長・民生委員・支え合いのしくみづくり推進員でアンケート案を作成し、自治会内で状況把握を目的にアンケート調査を行うことができました。</p>
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスで対応できない部分の支援を地域の力で解決することができました。 ・地域の困りごとを地域の力で解決できたことで、自然な見守りにもつながりました。 ・地域の中で個別課題を地域課題として考えるきっかけができました。
今後の課題	<p>アンケート調査から地域住民主体の生活支援に向けて検討が進められていますが、調査に関わった住民のみに負担感があり、協力者をどのように増やしていけるかが課題となっています。</p>

10 心配ごと相談事業

<相談件数>

相談内容	R6 年度	R5 年度	R4 年度
家族	6 件	6 件	4 件
精神衛生	5 件	3 件	4 件
財産	1 件	6 件	1 件
苦情	0 件	2 件	2 件
人権・法律	1 件	0 件	1 件
その他	60 件	61 件	60 件
相談件数合計	73 件	78 件	72 件

11 給食) 西蒲区西川【受託事業】

新潟市からの委託により、65 歳以上の一人暮らし・または高齢者のみの世帯で希望する方に、安否の確認やふれあい交流のため、給食ボランティアによる手作り弁当を月に 4 回昼食(西川地区)を民生委員等の協力を得て利用者宅に届けました。利用者負担金は 1 食 300 円。

地区名	実施日数	実利用者数	延べ配食数	ボランティア数		
				調理	配達	
西川地区	R6 年度	43 日	51 人	2,136 食	13 人	7 人
	R5 年度	41 日	56 人	2,027 食	13 人	7 人
	R4 年度	44 日	49 人	2,106 食	13 人	7 人
潟東地区	R6 年度	0 日	0 人	0 食	0 人	0 人
	R5 年度	50 日	17 人	770 食	13 人	10 人
	R4 年度	47 日	15 人	683 食	13 人	10 人

※潟東配食は令和5年度で事業終了

1 2 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

法制化された生活困窮者自立支援法のもと、関係機関との連携により、低所得者、高齢者、障がい者等の世帯に対してその自立と生活の安定のため、生活の立て直しを支援しました。

コロナ特例借受人に対し現在の生活状況を聞き取り必要に応じて償還延長や償還免除の手続きの支援を行いました。また、相談に来た方の状況に応じ関係機関と連携し、就労支援や家計改善・債務等の課題解決に向けて取り組みました。

<相談件数・貸付実績>

資金種類		件数	
		相談	決定
生活福祉資金	総合支援資金	7 件	0 件
	福祉資金（緊急小口資金を含む）	8 件	0 件
	教育支援資金	16 件	2 件
	不動産担保型生活資金	1 件	0 件
	その他	83 件	0 件
R6 年度		115 件	2 件
R5 年度		129 件	2 件
R4 年度		218 件	27 件

1 3 行旅人旅費貸付事業

法外援護事業として、旅行中に紛失、盗難等により金銭を携行できない行旅人に対して目的地までの交通費の一部となるよう貸付を準備しました。

R6 年度	R5 年度	R4 年度
0 件	0 件	0 件

1 4 高校進学に向けた相談支援事業

高校進学（義務教育からの卒業）する子ども（世帯）が経済的理由で進学を諦めることがないように、区内の中学校にチラシを配布し各種奨学金制度等の周知を行い、支援が必要な世帯については関係機関につながるように区社協の相談窓口を紹介しました。

年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
周知活動	全 6 校	全 6 校	全 6 校
相談件数	3 件	3 件	4 件

1 5 地域共生めぐり事業

○区社協としての事業は終了しましたが、引き続きイベントへの参加協力や、シニア応援事業受講者を中心としたボランティアスタッフの育成を行いました。

1 6 生きづらさを抱えた方の支援事業【市補助事業】

社会構造の変化により生じている複雑多様化した「生きづらさ」を抱えた人に対し、①当事者支援、②家族支援、③住民サポーター（の育成）、④住民啓発といった取り組みを包括的に行うことで「生きづらい社会」の課題解消を目指しました。

「家族支援」では勉強会を実施した後、当事者家族の座談会「まるまるの会」を開催し、これまで参加したことのなかった人への情報提供の機会となりました。「当事者支援」と「住民啓発」を組み合わせ、セミナー開催後に関係機関の協力を得て、無料出張相談を実施しました。普段、市内中心部の相談支援機関には行けない人が直接相談をすることができる機会となり、相談機関の役割を知るきっかけにもなりました。

<当事者支援>

区分	内容	日程	相談件数
出張相談	就労に関する相談 (協力：新潟地域若者サポートステーション)	6/18 (火)	2 件
	ひきこもりに関する相談 (協力：新潟市ひきこもり相談支援センター)	9/17 (火)	2 件
	住民啓発セミナー×無料出張相談会 (協力：新潟地域若者サポートステーション・新潟市ひきこもり相談支援センター・新潟市障がい者基幹相談支援センター西・新潟市パーソナル・サポート・センター)	10/5(土)	5 件
	障がいに関する相談 (協力：障がい者基幹相談支援センター西)	12/17 (火)	0 件

区分	開催回数	合計当事者参加人数	合計ボランティア参加人数
居場所 marugo-to home	24 回	159 人	120 人

marugo-to home ひきこもり限定ぷち居場所	3回	10人	1人
-----------------------------	----	-----	----

<家族支援>

区分	日程等	内容	参加者
まるまるの会	全6回	当事者家族によるフリーセッション	合計 36人
勉強会	10/21(月) 13:30~16:00	第1部 講演 「親なき後～お金のはなし～」 特定非営利活動法人障がい者の暮らしとお金の相談室 ソーシャルワーカー 福井 由美子氏 第2部 ぷちまるまるの会	第1部 15名 第2部 8名

<住民育成>

まるごとサポーター育成の機会として、生きづらさを抱えた方の支援連絡会への参加を呼びかけました。不定期で日頃の活動の振り返りを行いました。

<住民啓発>

ヤングケアラー経験者と支援に取り組んでいる方々の話を聞き、「本人や家族に自覚がないという理由から表面化しにくい中で、地域住民が生きづらさを抱えている方のよき理解者になる」ためのきっかけをもたらすことを目的として講演会を開催しました。

開催日/会場/参加者	内容
開催日：10/5（土） 会場：巻ふれあい福祉センター301 参加者：30名	トークセッション 「それってあたりまえ？ヤングケアラー～子どもの権利を考える～」 ●登壇者 子ども食堂「古町フードラボ」石井 絵奈 氏 新潟市こども未来部こども家庭課 こども家庭支援グループ 田中 栄司 氏 新潟市こども未来部こども家庭課 ヤングケアラーコーディネーター 谷 智佳子 氏

<実施状況>

対象	R6年度		R5年度		R4年度	
	実施回数	延べ人数	実施回数	延べ人数	実施回数	延べ人数
当事者支援 (出張相談/marugo-to home)	4回 /27回	9件 /290人	4回 /27回	7件 /158人	4回 /30回	4件 /153人
家族支援	6回	36人	6回	34人	5回	23人
まるごとサポーター	1回	6人	2回	10人	2回	19人
住民啓発	1回	30人	1回	47人	1回	77人

17 ボランティア・市民活動センター運営事業

ボランティア・市民活動センター活性化のため、西蒲区ボランティア・市民活動センター運営委員会を開催しました。

回	開催日・会場	協議事項
第1回	令和6年7月11日(木) 巻ふれあい福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度西蒲区ボランティア・市民活動センターの事業(計画)について ・ボランティアルームの活用について ・「にしかんLIFEフェス田」での活動PRについて ・令和6年度災害ボランティアセンター設置訓練について
第2回	令和7年1月23日(木) 巻ふれあい福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度西蒲区ボランティア・市民活動センターの事業(報告)について ・令和6年度「にしかん・障がい者作品展」について ・令和6年「元気力サポーター&ボランティアフェスタ」について ・令和7年度西蒲区ボランティア・市民活動センター事業(案)について

18 災害ボランティアセンター運営事業【市補助事業】

災害支援活動に係る人(特にボランティア・市民活動)のネットワーク化を図り、平時からの顔の見える関係性と協働体制を構築し、発災時における諸活動を円滑に進めるため、西蒲区災害ボランティアネットワーク会議を開催しました。その中で災害ボランティアセンターでの実際の課題を抽出し、その後の災害ボランティアセンター設置訓練や災害研修(「地域協働型の災害ボラセンについて」)につなげました。

<災害ボランティアネットワーク会議>

回	開催日・会場	協議事項
第1回	令和6年8月2日(金) 巻ふれあい福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの協議事項の経緯について ・令和6年度災害ボランティアセンター設置訓練について
第2回	令和7年3月13日(木) 巻ふれあい福祉センター	「災害ボランティア研修」 ～地域協働型の災害ボラセンについて～

回	開催日・会場	協議事項
		<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・意見交換

<災害ボランティアセンター設置訓練>

開催日 ・会場 ・講師	令和6年11月9日(土) 岩室地区公民館 講師：特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
参加者 ・団体数	参加者数 30人 / 団体数 10団体
内容	【講義】 昨今の被災地の現状や災害ボランティアセンターの活動の様子 災害と障がい者について、当事者と対談 【演習①】 設置・運営について班(パート)ミーティング 【非常食試食】 【演習②】 講師による流れの説明とツアー型デモンストレーション 【演習③】 スタッフ役・ボランティア役に分かれ模擬訓練 【ふりかえり】

19 ボランティア・市民活動育成事業

西蒲区内でのボランティアの担い手を育成し、幅広い世代の地域住民が活動するきっかけとなるよう、ニーズに合った講座を開催しました。

<ボランティア講座・交流会開催状況>

講座名	会場	開催日	参加者数
傾聴ボランティア講座	巻ふれあい福祉センター	① 令和6年9月19日(木)	① 18人
		② 令和6年9月26日(木)	② 17人
傾聴ボランティア講座 (フォローアップ研修)	巻ふれあい福祉センター	令和6年10月10日(木)	21人
シニア応援講座 包丁研ぎ講座	西川社会福祉センター	令和6年6月21日(金)	15人
シニア応援講座 グループワーク	西川地区公民館	令和6年6月28日(金)	10人

20 福祉教育推進事業

対象	内容	回数	参加者数
漆山小学校	ブラインドサッカー体験	1回	30人
	ボッチャ体験	1回	30人
巻北小学校	視覚障がい当事者・盲導犬ユーザー講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の	1回	86人

対象	内容	回数	参加者数
	説明と紹介		
	福祉講話・ハンディキャップ体験	3回	86人
	キャリア教育（介護講話・認知症の学習）	1回	90人
潟東小学校	視覚障がい当事者・盲導犬ユーザー講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介・歩行誘導訓練	1回	40人
	福祉講話・ハンディキャップ体験	2回	40人
松野尾小学校	福祉講話・ハンディキャップ体験	1回	16人
	視覚障がい当事者・盲導犬ユーザー講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介・歩行誘導訓練	1回	16人
	認知症の学習・marugo-toについて	1回	16人
	marugo-toの見学・参加者へのインタビュー	1回	16人
	marugo-toと地域や自分たちが一緒にできることを発表・参加者との交流	1回	16人
曽根小学校	福祉講話・ハンディキャップ体験	1回	25人
	認知症サポーター養成講座	1回	25人
巻南小学校	福祉講話・盲導犬ユーザー講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	1回	50人
	高齢者講話・ハンディキャップ体験	2回	50人
	障がい者講話・ブラインドウォーク体験	2回	50人
中之口西小学校	盲導犬ユーザーの講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	1回	20人
中之口東小学校	高齢者について・車いす体験・バリアフリー教室	1回	18人
和納小学校	盲導犬ユーザーの講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	1回	34人
越前小学校	傾聴（相手の話を聞く）講話・伝言ゲーム体験	1回	23人
岩室小学校	盲導犬ユーザーの講話・歩行誘導体験・アイマスク折り紙体験	1回	34人
大通小学校(南区)	視覚障がい当事者、盲導犬ユーザーの講話・歩行誘導体験・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	1回	83人
大鷲小学校(南区)	視覚障がい当事者、盲導犬ユーザーの講話・歩行誘導体験	1回	23人
潟東中学校	防災講話・VR体験・避難所体験	1回	39人
	避難所運営ゲームHUG	1回	39人
巻西中学校	防災講話・車いす体験・ブラインドウォーク	1回	108人

対象	内容	回数	参加者数
	体験		
	認知症サポーター養成講座(ロールプレイ・グループワーク)	1回	109人
	認知症サポーター養成講座(丹野智文さん)	1回	108人
巻東中学校	地域サークル活動 事業説明会	1回	253人
	地域サークル活動 巻DS希望者に活動説明	1回	8人
	地域サークル活動 巻DS訪問(クイズ・レクリエーション)	1回	8人
	地域サークル活動 巻DS訪問(施設見学・車いす体験)	1回	8人
	避難所運営ゲームHUG	1回	72人
西川中学校	避難所運営ゲームHUG(校区内3小学校の6年生と合同授業)	1回	151人
	認知症サポーター養成講座(包括・地域住民)	1回	62人
中之口中学校	認知症当事者の講話・ミニワーク	1回	142人
巻総合高校	盲導犬ユーザーの講話・ユニバーサルデザイン商品の説明と紹介・歩行誘導体験	1回	17人
西特別支援学校	盲導犬ユーザーの講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	1回	16人
	折り紙講座(地域ボランティア)	2回	32人
睦お楽しみ会	防災講話・クロスロード	1回	20人
新月の茶の会	防災講話・栄養講話	1回	6人
にしかん防災フェア	車いす体験・歩行誘導体験	1回	90人
三田自治会班長会	クロスロード	1回	10人
国見もみじ会	防災講話・レクリエーション	1回	18人
楽しい体操角田山	クロスロード	1回	27人
油島お茶の間サロンの会	介護予防について・介護の話(包括・SC)	1回	10人
貝柄サロン	防災講座(防災士)	1回	22人
升潟上組自治会	福祉座談会	1回	6人
遠藤もみじ会	介護予防レクリエーション(巻DS職員)	1回	35人
道上じょんのび会	健康講話・コグニサイズ	1回	12人
和納ひまわりクラブ	赤い羽根共同募金について(講話・PRアート作品作成)	1回	22人
漆山ひまわりクラブ	赤い羽根共同募金について(講話・PRアート作品作成)	1回	35人
縁結びの館・岩田家	体操・レクリエーション(いのラボ)	1回	10人

対象	内容	回数	参加者数
馬堀下組自治会	寸劇（劇団「おめさんもこいて」）	1回	40人
番屋の茶の間	包丁研ぎ講座	1回	10人
下山エーデルワイス	体操・レクリエーション（いのラボ）	1回	13人
いまいの茶の間	防災講座（防災士）	1回	15人
白寿荘東 家庭介護教室	クロスロード	1回	27人
巻西中学校区 防災まつり	アイマスク体験（車いす貸出）	1回	57人
樋曾の茶の間	防犯講話・レクリエーション	1回	21人
巻圏域SC会議	寸劇（しゃばぼっこし劇団）	1回	20人
まき福祉会 ボランティア懇談会	ボランティアについて	1回	88人
西蒲区在宅医療ネ ットワークの集い	西蒲区社協におけるCSW推進事業について	1回	67人

<実施状況>

年度	R6年度	R5年度	R4年度
実施校・団体数	20校・24団体	16校・17団体	13校・15団体

2.1 シニア地域活動応援事業

シニア世代の地域活動への参加の向上及び地域課題解決に向けた担い手育成を目指し、退職後のアクティブシニアを対象とし、社会参加に興味を持ってもらう講座を開催しました。

	事業名	回数	参加者数
R6年度	シニア応援講座 ①包丁研ぎと仲間づくり	1回	15人
	シニア応援講座 ②グループワーク	1回	10人
R5年度	シニア応援講座 ①包丁研ぎと仲間づくり	1回	11人
	シニア応援講座 ②フォローアップ研修	1回	1人
R4年度	シニア応援講座 ①包丁研ぎと仲間づくり	1回	5人
	シニア応援講座 ②簡単！DIY	1回	4人

2.2 広報事業

区社協の事業を広報とホームページ・フェイスブック・ツイッターで公開することによってより広く周知し、福祉の啓発を行いました。

<広報紙発行状況>

広報紙名・発行号	発行月	主な内容
にしかんく社協だより 第46号	令和6年7月	・西蒲区長、西蒲区社協会長あいさつ ・地域座談会開催報告

		<ul style="list-style-type: none"> ・生きづらさを抱えた方の支援事業 ・こども食堂情報 ・会員会費納入のお願い ・ひまわり支援員、登録ヘルパー募集 他
ボラたん！（ボラ機関誌） 第15号	令和6年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・巻地区お茶の間・サロンマップ ・ボランティアきっかけづくり講座のお知らせ ・元気力サポーター登録説明会 ・「障がい者作品展」開催報告 ・食品・切手・入れ歯 寄付のお願い
にしかんく社協だより 第47号	令和6年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい運動 ・各地区・区社協の取り組み ・生きづらさを抱えた方の支援事業 ・子育て支援事業 ・心配ごと相談所、他
ボラたん！（ボラ機関誌） 第16号	令和6年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア市民活動センター運営委員会、災害ボランティアネットワーク会議の紹介 ・西川地区お茶の間・サロンマップ ・「シニア応援講座」開催報告 ・元気力サポーター登録説明会
にしかんく社協だより 第48号	令和7年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉功労者表彰式 ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告 ・各地区・地区社協の取り組み ・賛助会員一覧 ・子どもの居場所紹介
ボラたん！（ボラ機関誌） 第17号	令和7年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険加入のご案内 ・潟東地区お茶の間・サロンマップ ・ボランティア募集情報 ・元気力アップポイント交換のお知らせ ・「災害ボランティアセンター設置運営訓練」開催報告

23 区社協運営事業

地域住民に信頼された組織を目指すため、区社協が行う事業に対し、地域の多様な意見が反映できるよう、役員会や各種会議を行いました。

また、区社協の安定した事業運営ができるよう、財務の透明性の向上に取り組み、会員会費の増強、赤い羽根共同募金への協力に努めました。

<一般会員会費納入状況>

年度	納入自治会数	納入額
R6年度	178自治会	5,515,490円
R5年度	184自治会	5,483,708円
R4年度	194自治会	5,723,652円

<賛助会員会費納入状況>

年度	納入状況	納入額
R6年度	251件	1,388,000円
R5年度	221件	1,221,450円
R4年度	202件	1,085,000円

2.4 役職員研修事業

新潟県民福祉大会に6人の区社協役職員が参加した他、西蒲区社協役職員に対して「令和6年度福祉ビジョン21世紀セミナー」動画視聴と意見交換を実施しました。

<主催研修>

開催日・会場	対象	内容
令和6年10月9日(水) 巻ふれあい福祉センター	会長、副会長、区社協役員等	【内容】 令和6年度福祉ビジョン21世紀セミナー 1 セミナー動画視聴 2 意見交換会 3 今後の連携について

2.5 巻ふれあい福祉センター管理運営【市受託事業】

市民の心身の健康を保持し、福祉の増進を図るとともに、福祉関係団体及びボランティアの地域福祉活動を支援しました。

R6年度		R5年度		R4年度	
開催日数	延べ利用者数	開催日数	延べ利用者数	開催日数	延べ利用者数
359日	19,421人	360日	26,468人	359日	28,832人